

2020年度立命館大学学園祭中止のお知らせ 別紙 第2報

2020年度立命館大学学園祭実行委員会

● 学園祭に関する議論経過

5月中旬～6月中旬

学園祭実行委員会(以下、本会)は、2020年度においても例年のように、学園祭を対面にて実施する事を目標としておりました。しかし2020年度は、新型コロナウイルス(以下、コロナ)感染症の感染拡大が懸念されるため、本会では、厚生労働省の『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針』を参考に、『新型コロナウイルス対策のガイドライン』(以下、ガイドライン)を作成しました。また、学園祭実施可否の公表時期を8月末に設定する旨も記載しておりました。

6月中旬

このガイドラインに正当性を持たせるために、本会は大学や医療専門家との協議をする予定であり、また、大学と本会の両者の合意を得たガイドラインに則って企画を実施する予定でした。

7月下旬

ガイドラインに対する大学、医療専門家からの返答とは別途で、大学が作成した学園祭支援方針(以下、支援方針)の説明を受けました。

この支援方針では、『新型コロナウイルス感染拡大に対する立命館大学の行動指針』(BCP)のレベルが1,2である場合は学園祭のオンライン開催が推奨されていました。対面で行う場合であっても入構定員に制限があったり、日常的な活動が認められている団体のみが入構を許可されていたりといった内容でした。また、BCPのレベルが3以上であれば対面での学園祭の中止要請をすると記されておりました。

7月下旬

上記の支援方針も含め、改めて本会で検討したところ、来場者や参画できる団体に制限がかかってしまうなど、学友会が目指す学園祭が実施できず、また参加者の安全と健康を十分に確保することが難しいと考え、対面での学園祭は実施できないと判断しました。

8月上旬

対面での学園祭は実施しないと判断してからは、オンラインでの開催を検討しました。最終判断として、オンラインでの学園祭も実施しないと判断致しました。その詳細については、8月31日に公表いたしました、『2020年度立命館大学学園祭中止のお知らせ 別紙』をご覧ください。

8月上旬～8月下旬

オンラインでの学園祭も実施しない旨判断した後に、大学への報告の場として定期協議が2回実施されました。今年度の学園祭はオンラインも含めて中止する旨を報告し、この際、公表に関する進捗確認やこういった形式で公表をするのかも協議致しました。

8月31日

8月31日に開催された中央委員会での報告を経て、学園祭の中止を公表致しました。

以上